

令和4年第2回

中札内村議会臨時会会議録

令和4年2月15日（火曜日）

◎出席議員（8名）

1番	木村優子君	2番	中西千尋君
3番	黒田和弘君	4番	大和田彰子君
5番	北嶋信昭君	6番	船田幸一君
7番	宮部修一君	8番	中井康雄君

◎欠席議員（0名）

◎地方自治法第121条の規定による説明のための出席者

中札内村長 森田匡彦君 教育長 上田禎子君

◎中札内村長の委任を受けて説明のため出席した者

副村長 山崎恵司君	総務課長 川尻年和君
福祉課長 高桑佐登美君	施設課長 成沢雄治君
総務課 渡辺大輔君	
課長補佐	

◎教育長の委任を受けて説明のため出席した者

教育次長 阿部雅行君

◎職務のため出席した議会事務局職員

議会事務局長 平澤 悟君 書記 柴田翔太郎君

◎議事日程

日 程 第 1	会議録署名議員の指名
日 程 第 2	会期の決定
日 程 第 3	議案第 2 号 令和 3 年度中札内村一般会計補正予算について

開会 午前 10 時 00 分

◎開会宣告

○議長（中井康雄君） ただいまの出席議員数は 8 人です。

定足数に達しておりますので、ただいまから令和 4 年第 2 回中札内村議会臨時会を開会いたします。

ただちに、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手もとに配布したとおりです。

◎ 日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（中井康雄君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 127 条の規定によって、5 番北嶋議員と 6 番船田議員を指名いたします。

◎ 日程第 2 会期の決定

○議長（中井康雄君） 日程第 2、会期の決定を議題にいたします。

お諮りします。

この臨時会の会期は、本日 1 日にしたいと思います。

このことに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中井康雄君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日 1 日に決定いたしました。

◎日程第 3 議案第 2 号 令和 3 年度中札内村一般会計補正予算について

○議長（中井康雄君） 日程第 3、議案第 2 号、令和 3 年度中札内村一般会計補正予算についてを議題にいたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

森田村長。

（森田匡彦村長登壇）

○村長（森田匡彦君） ただいま、議題に供されました、一般会計補正予算の提案の趣旨についてご説明申し上げます。

既定の歳入・歳出予算の総額に、それぞれ 7,152 万 1,000 円を追加し、総額を 60 億 8,130 万 1,000 円に調整したものであります。

詳細につきましては、担当課長より説明申し上げますので、よろしくご審議、ご決定くださいますようお願い申し上げます、説明を終わります。

○議長（中井康雄君） 補足説明、川尻総務課長。

○総務課長（川尻年和君） それでは一般会計補正予算の補足説明を申し上げます。黒ナンバー 2 番をご用意いたします。

歳出の主なものから説明させていただきますが、歳出に関係のある特定財源について、合わせて説明いたしますので、歳入では同様の説明を省略させていただきます。

1 ページをお開きください。

既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ7,152万1,000円を追加し、総額を60億8,130万1,000円に調整したものでございます。

次に、8 ページをお開きください。

4 款衛生費、1 項保健衛生費、4 目健康づくり推進費、説明欄最上段、医薬材料費79万2,000円の追加は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、抗原検査キットを購入するものでございます。

次に、その下段、8 款土木費、2 項道路橋梁費、3 目除雪対策費、説明欄、除雪委託5,800万円の追加は、1月12日の降雪量が多かったこと、排雪を実施したことにより出動回数が増えたこと及び今後の降雪を見込み増額をしたものでございます。

次に、その下段をご覧ください。10 款教育費、1 項教育総務費、3 目学校教育振興費、説明欄最下段、小中学校エアコン設置設計委託796万4,000円の追加は、中札内小学校、上札内小学校、中札内中学校の3校にエアコンを設置するため、調査設計を行うものでございます。

次に、9 ページをお開きください。

3 項小学校費、1 目学校管理費、説明欄最上段、消耗品費8万5,000円の追加と教材備品347万6,000円の追加、その下段、一般備品28万4,000円の追加、その下段、4 項中学校費、1 目学校管理費、説明欄、教材備品92万円の追加は、新型コロナウイルス感染症の対策用として、消耗品と備品を購入するものでございます。

次に、7 ページにお戻りください。

上段、10 款地方交付税の普通交付税7,152万1,000円を歳出に見合う額として追加し調整するものでございますが、これまで、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業を活用して取り組んできた事業について、一部執行残が見込まれることから、今回追加補正をする4 款衛生費、10 款教育費に臨時交付金の充当を今後想定しているものでございます。

最後になります。4 ページにお戻りください。

第2表、繰越明許費の補正については、今回追加する事業の小中学校エアコン設置設計委託796万4,000円を繰越明許とするものでございます。

以上で、補足説明を終わります。

○議長（中井康雄君） これで提案理由の説明を終わります。

議案第2号に対する質疑を行います。

質疑はありませんか。4 番大和田議員。

○4 番（大和田彰子君） 学校のエアコン設置について伺います。以前、宮部議員も質問されたことと思いますが、北海道の学校におけるエアコン設置率はかなり低い中で、このように中札内村が設置しようとした考えの要因を具体的に教えてください。

○議長（中井康雄君） 阿部教育次長。

○教育次長（阿部雅行君） 今回のエアコン設計費についての考え方ですが、令和2年、令和3年と新型コロナウイルス感染症対策の地方創生臨時交付金があります。それが、各自治体に交付されるにあたりまして、この感染症対策にエアコン設置についても対象になり、これまで議員の方から一般質問等で学校のエアコン設置について質問があったんで

すけれども、多大な財源がかかることから、これまではエアコン以外の形で対応してきたんですけれども、この地方創生臨時交付金が新年度においても見込まれることから、その臨時交付金を活用して村立学校3校にエアコンを設置しようという考えで、今回この臨時会において設計費を提案させていただいております。

○議長（中井康雄君） よろしいでしょうか。4番大和田議員。

○4番（大和田彰子君） 臨時交付金が見込まれるということで活用ということですね。そこは分かりました。

学校では、今までエネルギー使用量のことを考えますと、燃料費がかなり、公共施設の中でも学校の燃料費はかなり多い、その他にもパソコン、タブレット、ICTなどが活用されることでますます電気量も増えていくことが見込まれますけれども、エアコンを設置することによって、またさらに増えていくのかなと考えております。快適な教育環境づくりというのは本当に大切です。熱中症が昔と違って温度がどんどん上がってきて、耐えられる温度ではなくなっているのかなという実態も含め、そちらの方にエアコン設置というのを考えられてきたのかなと思いますけれども、地球温暖化対策として、省エネ対策と考えますと、学校としての取組みもそれに合わせてしていかなければならないと思います。その並行した対策というのでしょうか、学校と教育委員会がどのように学校の教員たち、それから生徒たちに対しての省エネ対策も同時に考えていかなければならないと思いますけれども、そのへんはどのように考えているのでしょうか。

○議長（中井康雄君） 阿部教育次長。

○教育次長（阿部雅行君） 児童、生徒に対する省エネの関係の啓蒙等ですけれども、事実、まず1点ですね、中学校におきましては現在、大規模改修の時、体育館の壁に太陽光パネルを設置しています。そこから発電していますので、実際、太陽光パネルのエネルギーを今回エアコン設置したら、そちらの方に振り替えることが出来ます。これまでにつきましては蓄電施設がないことから、それを蓄電して再利用ということが出来なかったんですけれども、今回は夏に出たエネルギーを十分活用出来ます。

そのほか、小学校2校につきましては、今回のエアコン設置については省エネルギーの方については特に設置はないんですけれども、ただ、学校教育の中で今回エアコンを設置するにあたり、多大な電力がかかるというのは事実ですので、そのような形ですね、省エネの教育について、児童、生徒らにやっていきたいと考えています。また、将来的には現在の電気についても太陽光パネルとか、そういう方向性も、方向性ですけれども、そういう道もあることはあるかなと思っております。

○議長（中井康雄君） よろしいですか。4番大和田議員。

○4番（大和田彰子君） 中学校がそのようになっているというのは知らなかったです。良かったことと思います。今後もですね、教育委員会が電気量、エネルギーの方についても、教員と意識の啓発というんでしょうか、そういうのを含めて、先生と生徒のこまめな、例えばですけれども、使用しない教室をこまめに消すとか、体育館など、水の無駄遣いなど、そんなのを学校が生徒に対しての、省エネに対する意識ですね、そこを同時に高めるような内容で今後とも取り組んでいただきたいと思います。

○議長（中井康雄君） ご意見として伺いしておきたいと思います。

ほかに質疑ございますか。2番中西議員。

○2番（中西千尋君） 同じく、関連でありますけれども、エアコン設置の件で村内の全校、小中学校全校にということでありまして、各教室にということで全校の教室に設置

可能なのか、またエアコン、この頃ですと、省エネも含めて、夏の間それから冬期間も使えるような、暖房も兼ねたようなものもあるんですけれども、機種を選定なんかも終了しているのか、お伺いしたいと思います。

○議長（中井康雄君） 阿部教育次長。

○教育次長（阿部雅行君） 各学校におけるエアコンの設置の予定ですが、普通教室、特別教室、そのほか、図書室と職員室、校長室などに設置する考えています。機能的には、暖房機能までは付ける予定はなく、夏期だけの利用を考えております。

○議長（中井康雄君） よろしいですね。ほかにございますか。

7 番宮部議員。

○7 番（宮部修一君） 以前、一般質問で小中学校にエアコンを設置してはどうかという質問をさせていただきました。その時に今すぐということにはならないけれども、今後大規模な改修等に合わせて考えていきたいというような答弁をいただいたんですけれども、今回こういった補正で繰越明許であがってきたんですけれども、先ほどの説明を聞いておりますと、臨時交付金にちょっと残があるということで、これあたりを設計委託の方に充てていくのかなというふうに思うんですけれども、以前、平成30年頃でしたか、こういった学校の施設環境改善交付金というようなものが設けられて、それあたりもエアコン等を設置するにあたって、交付金が出ていたと思うんですけれども、今後この設計委託をして、もしやるということになった場合にそういった環境改善交付金というようなものがまだ残っているのかどうなのか、そういったものを使って設置やら、工事費等に充てていくことが出来るのかどうなのか、そのへんを1点お伺いいたします。

それと、先ほど今聞いておりました説明を聞いておりますと、ほとんど全教室ですか、普通教室以外の特別教室にも全部設置するというような説明でございましたけれども、特別教室あたりまで設置が必要なのかどうなのかと思ったんですけれども、やはり全教室につけるとすることが良いのかどうなのか、そのへんはどういうふうにお考えなのかをお聞きいたします。

○議長（中井康雄君） 阿部教育次長。

○教育次長（阿部雅行君） ここ2年ぐらい、令和2年、令和3年ぐらいですけれども、十勝管内においても暑さが厳しくなってきましたので、管内でも5つの町村あたりがエアコン設置、学校にしています。そのエアコン設置にあたっては、今、宮部議員がおっしゃったとおり学校改善交付金を活用している自治体もあります。そのほか、新型コロナの地方創生臨時交付金を活用した自治体もあります。どこの自治体もこのような財源があるから、この大規模な事業を出来ていると感じております。学校改善交付金につきましては、額的にはそんなに多くはないということで、これまでもあったんですけれども、その交付金は使えないという形で村は見送っていたんですけれども、地方創生の臨時交付金、これにつきましては額がかなり出ますので、令和4年、今年度は今は設計ですが、来年度実施になります。来年度もそれを見込んでですね、3校実施しようと今回提案させていただいております。

それと、教室の関係につきましては、特別教室もですね、かなりの授業数、生徒、児童が入ってやりますし、特別支援の児童の部屋にもですね、エアコンを1基、大きい教室であれば、それが2つ設置になると思いますけれども、面積が少ない教室につきましてはそれが1つぐらい、やっぱり設置してあげなければ、狭い空間の中、授業をすることになりますので、今のところそのような教室、ある程度全て対応するような形で考えております。

○議長（中井康雄君） よろしいですか。ほかには質疑ございますか。

3 番黒田議員。

○3 番（黒田和弘君） 除雪委託の関係について、1 点お聞きをしたいというふうに思います。当初予算で5, 560 万円組んでいた訳ですけれども、先ほど総務課長の方から補足説明があったところですが、1 月11 日の午後から12 日の朝にかけて、記録的な降雪があったということの除雪、あるいはまた、それに伴う市街地の長期間に渡る排雪作業かな、そんなことで使われたというふうに思うんですが、今回5, 800 万円の追加補正ということなんですけれども、これからの降雪の状況によっても違うんですが、聞きたいのは通常の降雪の場合の除排雪ということで考えてみると、その5, 800 万円の内容ですね。どういう内容で5, 800 万円組まれたのか、その内容についてお伺いをしたいというふうに思います。

○議長（中井康雄君） 成沢施設課長。

○施設課長（成沢雄治君） 今回の5, 800 万円の追加の内容でございますが、現在、1 月分までの支出につきましては5, 000 万円を支出している状況でございます。今、黒田議員がおっしゃったように、当初5, 560 万円程度ということで、残りがだいたい500 万円程度ということになります。

今後見込んだ部分につきましては、除雪については3, 000 万円。3, 000 万円見込んだ理由としましては、2 月、3 月、例えば、雪が降らなかったとしても補償費というのがございまして、1 か月全く稼働しなくても1, 000 万円、補償費として業者に出さなければならぬということもあります。さらに、中札内、3 月によくドカ雪が降るということで、それにも対応しうるということで1, 000 万円プラスをし、対応していこうということで3, 000 万円組まさせていただいております。

残りの部分については、拡幅さらには排雪ということで、1 月24 日から2 月の9 日まで実施をしている状況です。2 月分はこれからの支出ということで考えておりまして、だいたい、今後大雪も含めて3, 200 万円程度かかるかなということを見込みます。

さらに、融雪道路ということで、農業者の、今、除雪をしていない路線については雪割等の除雪をしていかなきゃなりませんので、その部分150 万円を見込みまして、現在の総額6, 350 万円、これから出ていくかなという、雪が降った場合のことを想定して見込んでおります。残高500 万円ありますので、差し引きをして、5, 800 万円の追加ということで見込んでいる状況でございます。以上です。

○議長（中井康雄君） よろしいですか。ほかに質疑ございますか。

1 番木村議員。

○1 番（木村優子君） 健康づくり推進費の医薬材料費、先ほどの説明で抗原キットの購入ということだったんですけれども、今、巷でも抗原キットの販売数がすごく足りなくて、なかなか購入できないというような声も聞こえるんですけれども、こちら購入する際の購入元というんですかね、購入先というんですか、購入先がちゃんと確保されての補正かなとは思いますが、その状況についてと、あと、この抗原キットは使うとしたら、どなたが使うのか、村民の方が使うのか、職員の方が使うのか、その使われる方はどういう対象なのかということを教えてください。

○議長（中井康雄君） 高桑福祉課長。

○福祉課長（高桑佐登美君） ただいまのご質問ですけれども、抗原検査キット、なかなか手に入りにくい状況ではございます。たまたま、村内の業者さんで購入の見込みがあるというような情報がありましたので、お問い合わせをさせていただいて、補正予算にあげさせて

いただきました。使い方の見込みですけれども、今のところですね、住民の方へ一斉に配布とか、そういうことは考えてはございません。主に保育園ですとか、放課後児童クラブ等の職員の方ですね、オミクロン株が非常に速いペースで感染広がりますので、体調不良の方がいらした時ですとか、早めに検査をして、状況を把握して受診につなげるですとか、そういうようなことを少し想定しております。補助的に活用して、医療機関につなげるというような考え方であります。数もある程度ありますし、今後の感染状況でどのぐらい使うかというのはあるんですけれども、使用期限が2年ほどとなっておりますので、今後は災害等で避難所等の設営なんかにも使えるのではないかというふうに思いまして、備蓄等も想定しております。ただ、今後の感染状況によっては、使用の方法等については必要な状況を随時判断して、使用はしていきたいというふうには思っております。以上です。

○議長（中井康雄君） よろしいですか。ほかに質疑ございますか。

7番宮部議員。

○7番（宮部修一君） お伺いしたいんですけど、小学校の教材費の教材備品ですけれども、先ほど説明でコロナ対策費というようなことを言われていたと思うんですけれども、この小学校の教材備品の347万と、かなり高額なんですけれども、これどういった物を購入しようとしているのか、説明をいただきたいと思います。

○議長（中井康雄君） 阿部教育次長。

○教育次長（阿部雅行君） 中札内小学校教材費の備品についてですけれども、先ほど総務課長の方から地方創生臨時交付金の執行残を活用するという形でご説明があったと思います。その地方創生臨時交付金につきましては、前の年のやつですから次の年に繰り越せませんので、今年度中に使わなければ、国に返すというふうになってしまいますので、今回、小学校、来年度予定をしていた物を今回提案させていただいています。そして、内容につきましては、この300万の内訳につきましては、単焦点プロジェクター2台、大型テレビ、65型ですけれども、これが10台、テレタッチという形でテレビの方に設置してですね、画面を電子黒板みたいな形で記載できるような形の物を7セット、普通教室分です。このような物を4年度の予算から前倒して、今回提案させていただいております。合わせて、中学校の方も同様な考えなんですけれども、あくまで地方創生臨時交付金の有効的な活用という形で、今回提案していますので、ご理解いただきたいと思います。

○議長（中井康雄君） よろしいですか。ほかに質疑ございますか。

6番船田議員。

○6番（船田幸一君） 私の方からはですね、雪害の関係について、被害状況若しくは村民からの今回の大雪に対しての苦情処理件数がどのぐらいあったのか。

○議長（中井康雄君） 船田議員。議案からちょっと。議案にないことです。

○6番（船田幸一君） 今回、関連でお伺いさせていただきます。委託料ですね、除雪の委託料ということで、今回この5,800万円ということでお話ありましたよね。この提案に至るまでに、その被害状況とか、村民からの苦情等がどれだけあったのか、よって、今後こういう予算の組み方をしますという提案がありませんでしたので、そこについて、補足があればいただきたいという質問であります。

もう1点はですね、教育費の関係の中で、設計委託費ということで外部委託ということがありますね。私がちょっと疑問に感じるのはですね、エアコンの外部委託ということでもありますけれども、これがですね、これがなぜ中札内村で設計できないのか。この設計委託料、高額でございますから、この金額がですね、中札内村が設計、独自に設計することによって、

教職員の職員室、あるいは特別学級のところ、あるいは様々な校舎の中のエアコン設置ということで環境を良くするという観点から立てばですね、予算の組み方が本当にこれで良いのか、なぜ出来ないのか、私の質問にお答えいただきたいと思います。

○議長（中井康雄君） ちょっと休憩いたします。

○議長（中井康雄君） 再開いたします。成沢施設課長。

○施設課長（成沢雄治君） 今回の大雪の部分の被害と、さらには苦情の関係のご質問ですが、幸いなことに冬休み期間であったということで、小学校、中学校、そういったものについて、バスだとか、いろいろなものが出なかったことにより被害という部分についてはあったというふうには、道路関係だけですが、道路関係の被害はあったというふうにはございません。苦情についてはですね、かなり大雪だったため、除雪のスピードが遅くなり、なかなか除雪がされていない、道が通れない、そういった苦情をたくさんいただきました。そのため除雪の後に拡幅等も実施をしまいたした訳ですが、実はこの拡幅をやっている間に3台ある拡幅するロータリーが2台故障してしましまして、そういう状況もあり、ちょっと遅れて皆様にはご迷惑を少しかけたかなという状況でありましたが、その後、回復をし進めたという状況でございます。苦情についてはいつもそうなんです、やっぱり遅れてくる、さらには他のところが開いてて、こっちが開いていないというふうになるといつも苦情をいただきますので、そういった部分についてはいつもの現状と同じかなというふうに感じているところでございます。以上です。

○議長（中井康雄君） 山崎副村長。

○副村長（山崎恵司君） 設計の関係でございます。通常の建築設計と違しまして、今回、電源設備を各教室全て回していかないとならないことと、必要電気量を見積もったうえでキュービクルの設置だとか、そういったところまで設備の設計が入っていますので、これ、建築設計の1級建築士だから全て網羅できるとか、そういうことではございませんので、そういった部分が主になることから外部に発注をするということでございます。単純に家庭の中でエアコンを設置する時にわざわざ設計をするかといったら、それは確かにしませんが、現実的には中学校、小学校、それぞれかなりの台数設置することになりますから、全てこの設計をしたうえで額を確定し、必要な時期に工事費の補正予算を計上していきたいと、そういう考えでございます。

○議長（中井康雄君） よろしいですか。ほかに質疑ございますか。

5 番北嶋議員。

○5 番（北嶋信昭君） 除雪についてちょっと伺いたいんですけども、過去に少しずつ降りながら溜めておいて街の中を排雪すると、そういったことはずっとやってきたはずなんですけれども、今回みたいに異常に降った時に、いずれやるんなら、いち早く、1日でも早くやるという考え方はないんですか。そのへんを伺いたいと思います。

○議長（中井康雄君） 成沢施設課長。

○施設課長（成沢雄治君） 今回降って、状況を見る中ですぐ排雪は行う予定でございました。今、船田議員の時にも話したように、まずは道路が通れるよう拡幅の作業をし、その後、排雪をしようと考えていたんですが、実は排雪を行うトラックの確保が札幌等に出払っていて、ちょっと準備に手間がかかった。その分ですね、24日までちょっと長引いてしまったという現状もありまして、本来であれば早急に行おうという考え方で進めてまいりましたが、若干そういう遅れもあったということをご理解いただきたいというふうに思います。

以上です。

○議長（中井康雄君） 5 番北嶋議員。

○5 番（北嶋信昭君） トラックがないというですけれども、いずれにしても、ある程度 7 社を除雪で入っている訳ですから、その中で何とか解決できるような形の中でやっていたきたいのと、さっきも言うように少しずつ積雪になった時にはある程度溜まった時に排雪をします。これは今までどおりなんですけれども、こういう緊急の場合には今言うようにトラック足りないのかもしれないけど、なるべく早く、1 日でも雪をなげてあげることで村民は安心すると思うんですよ。そんなことで、これ 1 つの方法だと思うんですけれども、何とかある程度の積雪があった時にはすぐその雪を排除すると、そういう形の中の計画を今後組んでいていただきたいと思います。いかがなもんですか。

○議長（中井康雄君） 成沢施設課長。

○施設課長（成沢雄治君） 今、議員がおっしゃったように雪が横に積めない状況、さらには押して角に置けない状況になりますと、交通安全、さらにはいろいろな部分で支障があるということで、その時の降雪量に合わせて対処をしてみたいというふうに思っています。部分的に排雪をしながらやるという、一部カット方法もあるのですが、今回については今後のという部分も含めて相当な量でしたので、全排をさせていただきました。北嶋議員、おっしゃるようになるべく村民の足確保、そういった部分含めて対処できる部分については努力していきたいというふうに思います。以上です。

○議長（中井康雄君） よろしいですか。ほかにございますか。

なければ、これで質疑を終わります。

議案第 2 号に対する討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

議案第 2 号、令和 3 年度中札内村一般会計補正予算についてを採決いたします。

この議案は、原案のとおり決定することに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第 2 号は、原案のとおり可決されました。

これで本日の日程はすべて終了いたしました。

会議を閉じます。

令和 4 年第 2 回中札内村議会臨時会を閉会いたします。

閉会 午前 10 時 37 分